

第2次西東京市農業振興計画中間見直しのための 市民意向調査へのご協力をお願い（案）

皆様には日ごろより、市政に格別のご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

西東京市では、「第2次農業振興計画」を平成25年度に策定し、現在、この計画に基づき、農のある豊かな生活環境の充実を目指したまちづくりを推進しております。

策定から5年が経過することに伴い、現在、本計画の検証作業を進めているところであります。そこで、中間見直しにあたり、市民の皆様が市の農業・農地について、どのようにお考えであるかを伺いたく、アンケート調査を実施することといたしました。

今回の調査にあたりましては、市内にお住まいの20歳以上の方々から1,000人を住民基本台帳による無作為抽出によって選ばせていただき、そのおひとりとして、あなた様にもご協力をお願いすることになりました。このアンケートは無記名で、お答えは全て統計的に処理いたしますので、ご協力いただく皆様に対し、ご迷惑をおかけすることはありません。また、調査の回答内容につきましては、「農業振興計画」策定以外の目的に利用することは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、このアンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

平成30年5月

西東京市生活文化スポーツ部産業振興課

記入上のお願い

- ・お答えは、必ず宛名のご本人がお答えください。

なお、ご本人が記入できない場合は、ご家族などがご本人のお考えを聞きながらご記入ください。

- ・お答えは、設問に従い、あてはまる回答の番号に○をつけてください。
- ・お答えのうち、()の中には、その内容を具体的にご記入ください。
- ・ご記入を終わりましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
〇月〇〇日（〇）までに、ご返送ください。
- ・このアンケートについてのお問い合わせは、下記の担当までお願いします。

問い合わせ先：西東京市生活文化スポーツ部産業振興課

〒202-8555 西東京市中町 1-5-1

電話 042-438-4044（直通）

担当：北原・永井

1 あなたとご家族のことについてお伺いします。

問1 あなたの年齢は、おいくつですか？（1つに○）

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|-----------|
| (1) 20 歳代 | (2) 30 歳代 | (3) 40 歳代 | (4) 50 歳代 |
| (5) 60 歳代 | (6) 70 歳代 | (7) 80 歳以上 | |

問2 あなたの性別をお答えください。（1つに○）

- | | |
|--------|--------|
| (1) 男性 | (2) 女性 |
|--------|--------|

問3 あなたの職業は何ですか？（1つに○）

- | | |
|-----------------|-------------------|
| (1) 自営業者・事業主・農業 | (2) 勤め人（会社や公的機関等） |
| (3) パート・アルバイト等 | (4) 専業主婦・主夫 |
| (5) 学生 | (6) 無職 |
| (7) その他（_____） | |

問4 あなたを含めて同居している家族構成はどれですか？（1つに○）

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) ひとり暮らし（単身世帯） | (2) 夫婦のみの世帯 |
| (3) 親と子どもの2世代家族 | (4) 祖父母と親と子供の3世代家族 |
| (5) その他の家族構成 | |

問5 あなたのお住まいの形態はどれですか？（1つに○）

- | | |
|---------------------|------------------|
| (1) 一戸建ての持家 | (2) 一戸建ての借家 |
| (3) 分譲マンション | (4) 賃貸マンション・アパート |
| (5) 公営住宅（市営・都営・公社等） | (6) 社宅・寮・公務員住宅 |
| (7) その他（_____） | |

問6 あなたのお住まいはどちらですか？（1つに○）

- | | | | | |
|----------|----------|------------|-------------|---------|
| (1) 田無町 | (2) 南町 | (3) 西原町 | (4) 緑町 | (5) 谷戸町 |
| (6) 北原町 | (7) 向台町 | (8) 芝久保町 | (9) 新町 | (10) 柳沢 |
| (11) 東伏見 | (12) 保谷町 | (13) 富士町 | (14) 中町 | (15) 東町 |
| (16) 泉町 | (17) 住吉町 | (18) ひばりが丘 | (19) ひばりが丘北 | |
| (20) 栄町 | (21) 北町 | (22) 下保谷 | | |

問7 西東京市にお住まいになってどれくらいですか？（1つに○）

- | | | | |
|------------|-----------|----------|------------|
| (1) 3年未満 | (2) 3～5年 | (3) 6～9年 | (4) 10～19年 |
| (5) 20～29年 | (6) 30年以上 | | |

2 農畜産物の消費についてお伺いします。

問8 日頃、農畜産物を主にどこで（どのように）買いますか？

（特に利用するもの3つまで○）

- (1) 市内の青果店や個人商店
- (2) 市内のスーパーマーケット、生協店舗
- (3) 市外の青果店や個人商店、スーパーマーケット、生協店舗
- (4) コンビニエンスストア
- (5) 市内の農産物直売所、庭先販売
- (6) 市外の農産物直売所、庭先販売
- (7) 市内のJAが行っている即売会
- (8) 市外のJAが行っている即売会
- (9) 生協等のグループ購入、宅配
- (10) 生産者からの宅配
- (11) その他（ ）

問9 農畜産物を買う際に気にしている点は何ですか？

（特に重要視するもの3つまで○）

- (1) 国内産であること
- (2) 西東京市内産であること
- (3) 特定の地域産であること（有名な生産地など）
- (4) 品質が良いこと（新鮮であること）
- (5) 価格が安いこと
- (6) 有機農産物^(注)や特別栽培農産物（減農薬・減化学肥料栽培農産物）^(注)であること
- (7) 生産履歴（肥料・農薬等の使用記録）が明確であること
- (8) 生産者の顔がみえること
- (9) 特に気にすることはない
- (10) その他（ ）

(注)「有機農産物」：農畜産物についての「有機」の表示は、JAS 規格による基準を満たすものにのみ、付することが認められています。

(注)「特別栽培農産物（減農薬・減化学肥料栽培農産物）」：節減対象農薬の使用回数及び化学肥料の窒素成分量が、地域の慣行的な使用状況に対して 50%以下で栽培された農産物のこと。

問 10 西東京市内産農産物を購入されている方にお伺いします。

購入される理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

(0) 市内産農産物を購入していない ⇒問 13 にお進みください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| (1) 生産者が分かって安心だから | (2) 地域の農業を守りたいから |
| (3) 品質・味が良いから | (4) 新鮮だから |
| (5) 安いから | |
| (6) その他（ | ） |

問 11 西東京市内産農産物を購入されている方にお伺いします。

購入先の多い場所はどこですか？（上位3箇所まで記入してください。）

1 位		<選択肢> (1) 市内の青果店・個人商店 (2) 市内のスーパーマーケット、生協店舗
2 位		(3) 市外の青果店・個人商店、スーパーマーケット、生協店舗 (4) 市内の農産物直売所、庭先販売 (5) JA が行っている即売会 (ex. 保谷直売所、田無直売所)
3 位		(6) 市が行っている即売会 (ex/ 保谷駅や田無駅のペDESTリアンデッキ等で行われる「めぐみちゃんマルシェ」) (7) 農家や農家グループからの宅配 (8) その他（

問 12 農産物直売所を利用する理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------|-----------------|
| (1) 新鮮であるから | (2) 安いから |
| (3) 農家の顔が見えるから | (4) 安全だと思うから |
| (5) 近くにあるから | (6) 品数がたくさんあるから |
| (7) その他（ | ） |

問 13 市内の農産物直売所を利用しない方にお聞きします。

利用しない理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---|------------------|
| (1) 直売所の存在・場所を知らないから | (2) 価格が高そうだから |
| (3) 自宅の近くにないから | (4) 品ぞろえが少ないから |
| (5) 購入できる日や時間が限られるから | (6) 生産者をよく知らないから |
| (7) スーパーマーケット等に地場産コーナーがあり、直売所へ行く必要がないから | |
| (8) 特に理由はなし | |
| (9) その他（ | ） |

3 西東京市の農業・農地の役割についてお伺いします。

問 14 あなたは、西東京市内の農業や農地についてどのように感じていますか？

(近いと感じるもの3つまで○)

- (1) 新鮮な野菜を供給している。
- (2) まちの緑を豊かにしている。
- (3) 季節を感じることができる。
- (4) 緑地やオープンスペースとして役立っている。
- (5) 自然や生態系の保全の場として役立っている。
- (6) 子どもの教育や農業体験の場として役立っている。
- (7) 災害時の避難場所として役立っている。
- (8) 季節によっては土埃などが気になることがある。
- (9) 農作業の音や臭いなどが気になることがある。
- (10) 耕作放棄地など荒れている農地が気になることがある。
- (11) その他 ()
- (12) あまり関心がない。

問 15 西東京市の農業について知っていることを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

※平成 28 年度 東京都の地域・区市町村別農業データブック(一般社団法人 東京都農業会議) データより参照

- (1) 「キャベツ」の生産量が都内で第2位、多摩地域で第1位である。
- (2) 市内で1番産出額が多い野菜は「トマト」である。
- (3) 果樹で産出額がもっとも多いのは「梨」である。
- (4) 野菜では、小松菜がキャベツの次に作付面積が多い。
- (5) 植木の農地は、都内で第5位である。
- (6) 市内の農地面積は、市全体の面積の約1割を占めている。
- (7) 農地面積は、この10年間毎年2～3ヘクタールずつ減少している。
- (8) 「めぐみちゃん」は西東京市の農産物キャラクターの名前である。

問 16 農業や農地には、地域の生活と関係する機能が多くあります。

西東京市にとって、農業・農地が持つ役割について、今後どのようなことに期待されますか？（特に重要とを感じるもの3つまで○）

- (1) 市民の日常生活への新鮮で安全な農産物の供給
- (2) 学校給食等での、新鮮で安全な農産物の供給
- (3) まちなかに農地がある景観風景
- (4) 有機農産物、特別栽培農産物（減農薬・減化学肥料栽培農産物）の推進
- (5) 潤いのある環境（農地の緑での蒸発・蒸散による農地周辺の気温低下など）
- (6) 昆虫などの生物が生息する生態系の維持・保全
- (7) 災害発生時の避難先としてのオープンスペース
- (8) 市民農園・農業体験農園により農業に触れる機会の創出
- (9) 子ども達が学校教育や情操教育の中で、農業に触れる機会の創出
- (10) 地域の特産物開発（ブランド商品の開発）
- (11) 農産物を活用した料理やイベント等の文化の伝承
- (12) まちの「ブランド力」の向上
- (13) その他（_____）
- (14) 特に重要性は感じない

4 農とのふれあいについてお伺いします。

問 17 農業体験など、農とのふれあいについて、どのようなご経験がありますか？

（あてはまるものすべてに○）

- (1) 市民農園^(注)を利用している、又は利用したことがある。
- (2) 西東京市内の農業体験農園^(注)を利用している、又は利用したことがある。
- (3) 市外での農業体験農園を利用している、又は利用したことがある。
- (4) 西東京市での農業体験イベントなどに参加したことがある。
- (5) 市外での農業関連イベントに参加したことがある。
- (6) 自宅で野菜づくりや園芸を行っている。
- (7) 市内の農家のところに出向き収穫を行ったことがある。
- (8) 農とのふれあいは特にない。
- (9) その他（_____）

（注）「市民農園」：市が借用した農地に、市民が自らの作付け等により農業体験を行う場所

（農家が管理運営する農地に、市民が自らの作付け等により農業体験を行う場所を含む）

「農業体験農園」：農業者が開設し、市民の方に利用してもらう農園で、利用者の方が農園主のきめ細かい指導とサポートのもとで、農業体験を行う場所

問 18 今後、市民農園や農業体験農園といった農園を利用したいですか？（1つに○）

- (1) 市民農園を利用したい。
- (2) 農業者からの指導を受けられる農業体験農園を利用したい。
- (3) 市外の農業体験農園などの施設を利用したい。
- (4) 農園の利用はしたいとは思わない。
- (5) その他（ _____ ）

問 19 西東京市では、農業とのふれあいを目的にした以下のようなイベントを行っています。ご存知のイベントがあれば教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- (1) 親子で野菜づくりにチャレンジ
⇒市内の畑で市民（親子）が作付け・収穫を体験するイベント
- (2) 農業景観散策会
⇒花摘みの丘を散策するイベント
- (3) 市内産農産物料理教室
⇒市内産の農産物を活用した料理方法を体験するイベント
- (4) 「農のアカデミー体験実習農園」運営事業
⇒市が市内に整備した畑で、指導農家・援農ボランティアの運営のもと、体験だけでなく、広く農業を知る機会を提供する事業
- (5) 「緑のアカデミー」事業
⇒市内産の苗木をアレンジメントし、市民が緑にふれ合うイベント
- (6) 各種農産物即売イベント
- (7) 参加したいとは思わない。
- (8) その他（ _____ ）

問 20 アルバイトやボランティアでの農業や農作業の手伝いに興味がありますか？（1つに○）

- (1) できることなら、農業を職業としたい。
- (2) アルバイト（有償）として、農業をやってみたい。
- (3) ボランティア（無償）でも農業をやってみたい。
- (4) 農業技術習得のため、金銭を支払ってでも農業の手伝いをしたい。
- (5) 興味はない。
- (6) その他（ _____ ）

5 西東京市の農業施策について

問 21 西東京市の農業振興に向けて、以下のような施策を実施してきました。これらについて、実施していることを知っているか、重要と考えるかについて、以下お答えください。

評価 施策	施策毎の認知度					施策毎の重要度				
	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	全く知らない	興味・関心がない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
1. 直売所のさらなる利用	①	2	3	4	5	①	2	3	4	5

認知度と重要度 それぞれ1つずつ○印をつける

【食と暮らしを支える多様な農業】

	施策毎の認知度					施策毎の重要度				
○ 直売所の利用の促進 ・市ホームページの直売所情報充実化 ・直売所で使用するのぼり旗の作成、配布	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ おでかけマップの更新 ・西東京市の情報が詰まったガイド冊子「おでかけ図鑑」で、JA や市施設での直売所紹介	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ めぐみちゃんメニューの推進 ・マルシェ開催や、事業者認定の簡易化および SNS を活用した事業広報検討	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 学校給食との連携 ・学校栄養士と農業者の連絡会の出席 ・JA と協力した共通メニューの実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ めぐみちゃんブランドの普及啓発 ・めぐみちゃんメニュー事業による普及 ・「市産農産物活用補助金」の商工業者への周知	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ JA 直売所の開設検討 ・ファームカー等による JA 直売所への支援 ・支店統合等に合わせ、JA に要望を実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 地域や商店街との連携 ・いこいの森公園やリサイクル市での農業者の直売活動イベントの支援 ・高齢者センターきららと連携した「テーブルファーム」の実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【多様な担い手が生きがいややりがいを感じる農業経営】

	施策毎の認知度					施策毎の重要度				
○ 地元と連携した後継者育成 ・指導農業者制度と連携した後継者育成支援 ・農業後継者顕彰事業の実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 若い担い手（新規就農者含む）の育成の検討 ・農業技術研修生制度、指導農業者制度の活用 ・中央農業改良普及センター等、都関連機関との連携	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 女性農業者の育成の検討 ・農業委員会の女性委員との意見交換 ・認定農業者の経営改善計画における家族協定の推奨	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農業者と援農ボランティアのマッチング機会の提供 ・「青空塾」修了者と農業者のマッチングを農のアカデミー体験実習農園で実施 ・都農作業サポーター支援事業との連携	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 援農ボランティアのスキルアップ ・援農ボランティアのスキルアップ講習会で実施 ・講演会や運営連絡会を実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 認定農業者への支援の拡充の検討 ・「認定農業者経営改善補助金」による支援 ・経営改善計画作成への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 新たな支援策の調査・研究 ・内容の改善について JA と意見交換 ・直売所への支援策や公共施設の直売検討	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 営農支援事業の適正運営 ・「営農支援事業」を JA が実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【農地の保全と活用】

	施策毎の認知度					施策毎の重要度				
○ 生産緑地地区制度への意見の具申 ・農業者の意見集約し、市に提出 ・生産緑地の再指定について、農業委員会として意見を述べる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農地の適正な肥培管理 ・農業委員会と市が協力し、農地パトロールの実施 ・農業者への年間を通じた指導	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 花摘みの丘の活用 ・景観散策会の実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農のアトリエ「蔵の里」の活用 ・農業者を講師として、小学生の農業学習の実施 ・自衛隊、消防署、地元自治会、市危機管理室の協力により、防災訓練の実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 災害協力農地の拡大 ・JA と市（危機管理室）が協定を締結 ・災害用井戸の登録など情報提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 市内産農産物活用事業の実施 ・農のアカデミーにおける収穫祭の開催 ・市内農産物を使用した料理教室開催支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	施策毎の認知度					施策毎の重要度				
○ 親子で野菜づくりにチャレンジの実施 ・農のアカデミーで親子での播種、収穫体験を通じた都市農業のPR	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農業普及啓発プロジェクトの活用 ・イベントや市民まつり時に都市農業PR ・ファームカーを活用した広報活動 ・めぐみちゃんメニュー事業の映像周知	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ めぐみちゃんマーケットの開催 ・めぐみちゃんメニュー事業によるマルシェ実施 ・農業者によるマルシェ開催支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 緑のアカデミー事業の実施 ・市内産植木の広報、農業者と市民との交流を図る。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農とのふれあい散歩道づくり ・パンフレット等による周知、広報	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ ファームカーを活用した即売会（マルシェ）の検討 ・ファームカーを活用した直売支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【農業を通じた交流】

	施策毎の認知度					施策毎の重要度				
○ 東大生態調和農学機構との連携 ・農業に関連した東大との連携	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 市民農園の新しい展開 ・適正な利用料の協議 ・新たな付加価値の検討	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農業体験農園の推進 ・市報やHP、市民まつりでの広報 ・開設時の支援制度（補助金）の活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 22 西東京市の農業施策全般に対して、考えやアイデアがありましたら、ご自由にお答えください。

以上です。ありがとうございました。

第2次西東京市農業振興計画中間見直しのための 農業者意向調査へのご協力のお願い（案）

農業者の皆様には、日ごろより、農業行政に格別のご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

西東京市では、「第2次農業振興計画」を平成25年度に策定し、現在、この計画に基づき、農業振興の各施策を推進しております。

策定から5年が経過することに伴い、現在、本計画の検証作業を進めているところであります。そこで、中間見直しにあたり、市内農業・農地の現状、また、農業者の皆様が農業・農地について、どのようなお考えをお持ちであるかを伺いたく、アンケート調査を実施することといたしました。このアンケート調査の結果は、今後の中間見直しの参考として十分に活用させていただき、「今後5年間の西東京市の農業」を考える指標にしていくものです。

今回の調査は、市内の全農業者様を対象にお願いするものです。このアンケートは無記名で、お答えは全て統計的に処理いたしますので、ご協力いただく皆様に対し、ご迷惑をおかけすることはありません。また、調査の回答内容につきましては、「農業振興計画」中間見直し以外の目的に利用することは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、このアンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

平成30年5月

西東京市生活文化スポーツ部産業振興課

記入上のお願い

- ・このアンケートは、農業に従事されている方がご回答願います。
- ・お答えは、設問に従い、あてはまる回答の番号に○をつけてください。
- ・お答えのうち、（ ）の中には、その内容を具体的にご記入ください。
- ・ご記入を終わりましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
〇月〇〇日（〇）までに、ご返送ください。
- ・このアンケートについてのお問い合わせは、下記の担当までお願いします。

問い合わせ先：西東京市生活文化スポーツ部産業振興課

〒202-8555 西東京市中町1-5-1

電話 042-438-4044（直通）

担当：北原・永井

1 あなたとご家族のことについてお伺いします。

問1 あなたの年齢を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|-----------|
| (1) 20 歳代 | (2) 30 歳代 | (3) 40 歳代 | (4) 50 歳代 |
| (5) 60 歳代 | (6) 70 歳代 | (7) 80 歳以上 | |

問2 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

- | | |
|--------|--------|
| (1) 男性 | (2) 女性 |
|--------|--------|

問3 あなたの家族(同居されている方)の構成について教えてください。(1つに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) ひとり暮らし(単身世帯) | (2) 夫婦のみの世帯 |
| (3) 親と子どもの2世代家族 | (4) 祖父母と親と子供の3世代家族 |
| (5) その他の家族構成 | |

問4 後継者の状況について教えてください。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| (1) 後継者がすでに農業に従事している。 | (2) 後継してもらえる見込みがある。 |
| (3) 農業を継がせるつもりはない。 | (4) わからない。 |
| (5) 後継者はいない。 | |
| (6) その他 (_____) | |

問5 あなたのお住まいを教えてください。(1つに○)

- | | | | | |
|----------|----------|------------|-------------|---------|
| (1) 田無町 | (2) 南町 | (3) 西原町 | (4) 緑町 | (5) 谷戸町 |
| (6) 北原町 | (7) 向台町 | (8) 芝久保町 | (9) 新町 | (10) 柳沢 |
| (11) 東伏見 | (12) 保谷町 | (13) 富士町 | (14) 中町 | (15) 東町 |
| (16) 泉町 | (17) 住吉町 | (18) ひばりが丘 | (19) ひばりが丘北 | |
| (20) 栄町 | (21) 北町 | (22) 下保谷 | | |

2 農業経営の現状についてお伺いします。

問6 あなたの営農種類について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------------|----------|--------------------------|
| (1) 露地野菜 | (2) 施設野菜 | (3) 果樹 |
| (4) 花卉 | (5) 植木 | (6) 農園経営等 (農業体験農園 観光農園等) |
| (7) その他 (_____) | | |

問7 あなたの営農における、過去5年間での変化を教えてください。

- (1) 品目・生産量は変わらない。
- (2) 品目数が増加した。
- (3) 品目数が減少した。
- (4) 大きく生産量が増加した品目がある。
- (5) 大きく生産が減少、もしくは生産をやめた品目がある。
- (6) その他 ()

問8 農業にかかわる収入(出荷・販売や体験による収入)について、過去5年間での変化を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- (1) 市場へのお荷が増えた。
- (2) 市場へのお荷が減った。
- (3) 小売店等へのお接販売が増えた。
- (4) 小売店等へのお接販売が減った。
- (5) 直売所での販売が増えた。
- (6) 直売所での販売が減った。
- (7) その他の出荷・販売形態での販売が増えた(具体的に)。
[]
- (8) その他の出荷・販売形態での販売が減った(具体的に)。
[]
- (9) その他(具体的に)
[]

問9 あなたの経営形態を教えてください。(1つに○)

- (1) 専業農家
- (2) 第1種兼業農家^(注)
- (3) 第2種兼業農家^(注)
- (4) 自家消費程度
- (5) わからない
- (6) その他 ()

(注) 第1種兼業農家: 家計収入のうち、農業収入の方が農業以外の収入よりも多い兼業農家
第2種兼業農家: 家計収入のうち、農業以外の収入の方が農業収入よりも多い兼業農家

問10 あなたの家の年間の農業所得(収入から必要経費(家族労働費を除く)を除いたもの)について、過去5年間での変化を教えてください。(1つに○)

- (1) 増加した
- (2) 減少した
- (3) 変わらない
- (4) その他 ()

問11 あなたの今後の農業について、お考えを教えてください。(1つに○)

- (1) 将来も継続させたい。
- (2) 自分の代は継続したい。
- (3) 当面は続けたいがわからない。
- (4) 継続は難しい。
- (5) その他(具体的に)
[]

問 12 農業収入を安定させるために今後取り組んでいきたいことを教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- (1) 出荷先の多様化（市場だけでなく直売所への出荷や直販、契約栽培の実施）
- (2) 農産物の高付加価値化・ブランド化
- (3) 生産する農産物を活用した加工品開発
- (4) 露地から施設栽培への転換
- (5) 生産技術の向上に向けた技術習得
- (6) 肥料や農薬の適正量の使用によるコスト管理
- (7) エコファーマー取得等により安心安全な農産物の生産
- (8) 農家組織や仲間での販売の連携（庭先直売所の連携など）
- (9) 法人化や生産者組織化による生産力・販売力強化
- (10) 観光農園、農業体験農園の経営
- (11) 特に何もしたくない
- (12) その他（具体的に）

3 過去5年間の農業施策についてお伺いします。

問 13 西東京市の農業振興に向けて、以下のような施策を実施してきました。これらについて、実施内容・状況に満足できるか、それぞれの施策が重要だと思うかについて、以下お答えください。

評価 施策	施策毎の満足度					施策毎の重要度				
	満足している	多少満足している	多少不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
1. 直売所のさらなる利用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【食と暮らしを支える多様な農業】

満足度と重要度 それぞれ1つずつ○印をつける

	施策毎の満足度					施策毎の重要度				
○ 直売所の利用の促進 ・市ホームページの直売所情報充実化 ・直売所で使用するのぼり旗の作成、配布	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ おでかけマップの更新 ・西東京市の情報が詰まったガイド冊子「おでかけ図鑑」で、JA や市施設での直売所紹介	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	施策毎の満足度					施策毎の重要度				
○ めぐみちゃんメニューの推進 ・ マルシェ開催や、事業者認定の簡易化および SNS を活用した事業広報検討	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 学校給食との連携 ・ 学校栄養士と農業者の連絡会の出席 ・ JA と協力した共通メニューの実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ めぐみちゃんブランドの普及啓発 ・ めぐみちゃんメニュー事業による普及 ・ 「市産農産物活用補助金」の商工業者への周知	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ JA 直売所の開設検討 ・ ファームカー等による JA 直売所への支援 ・ 支店統合等に合わせ、JA に要望を実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 地域や商店街との連携 ・ いこいの森公園やリサイクル市での農業者の直売活動イベントの支援 ・ 高齢者センターきららと連携した「テーブルファーム」の実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【多様な担い手が生きがいややりがいを感じる農業経営】

	施策毎の満足度					施策毎の重要度				
○ 地元と連携した後継者育成 ・ 指導農業者制度と連携した後継者育成支援 ・ 農業後継者顕彰事業の実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 若い担い手（新規就農者含む）の育成の検討 ・ 農業技術研修生制度、指導農業者制度の活用 ・ 中央農業改良普及センター等、都関連機関との連携	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 女性農業者の育成の検討 ・ 農業委員会の女性委員との意見交換 ・ 認定農業者の経営改善計画における家族協定の推奨	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農業者と援農ボランティアのマッチング機会の提供 ・ 「青空塾」修了者と農業者のマッチングを農のアカデミー体験実習農園で実施 ・ 都農作業サポーター支援事業との連携	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 援農ボランティアのスキルアップ ・ 援農ボランティアのスキルアップ講習会で実施 ・ 講演会や運営連絡会を実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 認定農業者への支援の拡充の検討 ・ 「認定農業者経営改善補助金」による支援 ・ 経営改善計画作成への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 新たな支援策の調査・研究 ・ 内容の改善について JA と意見交換 ・ 直売所への支援策や公共施設の直売検討	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 営農支援事業の適正運営 ・ 「営農支援事業」を JA が実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【農地の保全と活用】

	施策毎の満足度					施策毎の重要度				
○ 生産緑地地区制度への意見の具申 ・ 農業者の意見集約し、市に提出 ・ 生産緑地の再指定について、農業委員会として意見を述べる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農地の適正な肥培管理 ・ 農業委員会と市が協力し、農地パトロールの実施 ・ 農業者への年間を通じた指導	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 花摘みの丘の活用 ・ 景観散策会の実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農のアトリエ「蔵の里」の活用 ・ 農業者を講師として、小学生の農業学習の実施 ・ 自衛隊、消防署、地元自治会、市危機管理室の協力により、防災訓練の実施	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 災害協力農地の拡大 ・ JA と市（危機管理室）が協定を締結 ・ 災害用井戸の登録など情報提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 市内産農産物活用事業の実施 ・ 農のアカデミーにおける収穫祭の開催 ・ 市内農産物を使用した料理教室開催支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 親子で野菜づくりにチャレンジの実施 ・ 農のアカデミーで親子での播種、収穫体験を通じた都市農業のPR	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農業普及啓発プロジェクトの活用 ・ イベントや市民まつり時に都市農業PR ・ ファームカーを活用した広報活動 ・ めぐみちゃんメニュー事業の映像周知	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ めぐみちゃんマーケットの開催 ・ めぐみちゃんメニュー事業によるマルシェ実施 ・ 農業者によるマルシェ開催支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 緑のアカデミー事業の実施 ・ 市内産植木の広報、農業者と市民との交流を図る。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農とのふれあい散歩道づくり ・ パンフレット等による周知、広報	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ ファームカーを活用した即売会（マルシェ）の検討 ・ ファームカーを活用した直売支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【農業を通じた交流】

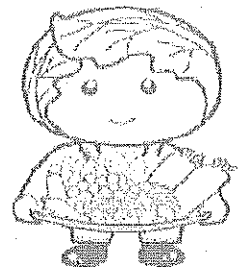
	施策毎の満足度					施策毎の重要度				
○ 東大生態調和農学機構との連携 ・ 農業に関連した東大との連携	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 市民農園の新しい展開 ・ 適正な利用料の協議 ・ 新たな付加価値の検討	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ 農業体験農園の推進 ・ 市報やHP、市民まつりでの広報 ・ 開設時の支援制度（補助金）の活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

4 農業者への支援策についてお伺いします。

問 14 市内産農産物キャラクター（めぐみちゃん）の活用について教えてください。

（あてはまるものすべてに○）

- （1）市内産農産物キャラクター（めぐみちゃん）を知らない。
- （2）市内産農産物キャラクター（めぐみちゃん）については知っているが、自らの販売等において、特に活用する意向はない。
- （3）市内産農産物キャラクター（めぐみちゃん）を活用した資材（ダンボール箱・防曇袋等）を購入し、市の補助事業を利用している。
- （4）直売所（庭先販売）に、市内産農産物キャラクター（めぐみちゃん）の「のぼり旗」を設置している。
- （5）その他（活用に関してのご意見等）



西東京市農産物
キャラクター
「めぐみちゃん」

問 15 農業者への支援の対象についてあなたのお考えを教えてください。（1つに○）

- （1）経営規模（作付面積、販売金額）の大きな農業者には特に支援を充実すべき。
- （2）認定農業者には広く支援を充実すべき。
- （3）経営規模（作付面積、販売金額）の大小にかかわらず、意欲のある農業者への支援を行うべき。
- （4）その他（支援対象の具体的な考えなど）

問 16 今後、農業者に係る支援について、どのような内容が重要か、お考えを教えてください。
（特に重要と考えるもの2つまでに○）

- （1）資金的支援（助成金、融資等）

【その内容： _____】

- （2）情動的支援（農産物 PR、農業イベント等情報発信、生産技術情報提供等）

【その内容： _____】

- （3）人的支援（技術支援、経営支援、農作業支援など）

【その内容： _____】

- （4）その他（具体的に）

5 農産物直売所（庭先販売等）についてお伺いします。

問 17 今後の直売所（庭先販売等）のあり方等についてのお考えを教えてください。
（あてはまるものすべてに○）

- (1) 自身の経営する直売所での販売を継続・拡大したい。
- (2) 近隣の農業者と共同で直売所経営を考えたい。
- (3) 農協等で大型の農産物直売所を整備してほしい。
- (4) 朝市等を定期的に行う場を設けてほしい。
- (5) 直売所の経営をしているが、課題や問題点がある。

【具体的に： _____】

- (6) その他

【具体的に： _____】

6 学校給食についてお伺いします。

問 18 学校給食での地場農産物利用についてのお考えを教えてください。（1つに○）

- (1) 現状のとおり、各農家と学校との個別契約で進めるのが良い。
- (2) 農協等がとりまとめ、組織化等の仕組みづくりに市域一体で取り組むのが良い。
- (3) その他（必要とお考えの事項等）

[_____]

7 量販店や小売店への販売、契約販売等についてお伺いします。

問 19 量販店や小売店への販売、契約販売等について状況を教えてください。
（あてはまるものすべてに○）

- (1) 現在スーパーマーケット等小売店舗との取引がある。

【出荷品目・店舗名： _____】

- (2) 現在、飲食店との取引がある。

【出荷品目・店舗名： _____】

- (3) その他店舗等への直接出荷、販売（場所借り）をしている。

【出荷品目・店舗名： _____】

- (4) 消費者への宅配を実施している。
- (5) 店舗等との取引、宅配は実施していない。
- (6) その他

[_____]

8 農業の担い手についてお伺いします。

問 20 認定農業者制度についてお伺いします。(1つに○)

- (1) 認定農業者の制度内容を理解し、既に認定を受けている。
- (2) 制度内容は理解し、認定を受けたいが「認定基準」を満たすことが難しい。
- (3) 過去に認定を受けていたが、再認定を受けなかった。

【その理由： _____】

- (4) 申請をしたことはない。

【その理由： _____】

- (5) その他(具体的に： _____)

問 21 農作業の繁忙期等の人員確保について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- (1) アルバイトを雇用している。
- (2) 家族を動員している。
- (3) 家族・アルバイトとも動員している。
- (4) 援農ボランティアを受け入れている。
- (5) 人員確保の必要はない。
- (6) 人員の確保が必要だができていない。
- (7) 特に何もしていない。
- (8) その他(具体的に： _____)

問 22 援農ボランティアとして、農作業の手伝いをしてくれる方を受け入れることについて、どのような人材であれば受け入れたいですか？お考えを教えてください。(1つに○)

- (1) 中長期的(数ヶ月程度)の手伝いが可能である方なら受け入れたい。
- (2) 繁忙期(1週間程度)など、必要な際だけでも手伝いが可能である方なら受け入れたい。
- (3) 農業への意向や一定以上の技術を確認できる方なら受け入れたい。
- (4) 受け入れは希望しない。
- (5) その他(具体的に： _____)

9 農地の状況についてお伺いします。

問 23 あなたが所有(市内・市外)および貸借して営農する農地の合計面積を教えてください。

- (1) 5a未満
- (2) 5a~30a
- (3) 30a~50a
- (4) 50a~100a
- (5) 100a~150a
- (6) 150a~200a
- (7) 200a~300a
- (8) 300a~500a
- (9) 500a以上

問 24 今後の農地利用の意向を教えてください。(1つに○)

- (1) 現状のまま自身及び家族での耕作を続けたい。
- (2) 規模拡大して経営の効率化を進めたい。
- (3) 一部を農地転用した上で駐車場等の用地として利用したい。
- (4) 近隣の農家等に貸し付けて耕作してもらいたい。
- (5) 近隣の農家等に農地として売却したい。
- (6) 宅地として売却したい。
- (7) その他(具体的に)

[

]

問 25 あなたの農地保全・活用の課題について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- (1) 相続時の税負担が課題。
- (2) 固定資産税などの税負担が課題。
- (3) 営農環境の悪化(周辺宅地住民との関係、農業資材価格の高騰など)。
- (4) 規模拡大が難しく、農業収入の拡大が見込めない。
- (5) 後継者の確保が課題。
- (6) 農作業の人員不足により農地の積極的な活用が図れないことが課題。
- (7) 施設整備への投資が難しい。
- (8) 農地・施設維持のための経費が課題(除草等)。
- (9) その他(具体的に)

[

]

10 生産緑地についてお伺いします。

問 26 生産緑地の所有有無について教えてください。(1つに○)

(1) 所有している

(2) 所有していない

上記で「(1) 所有している」とお答えの方にお尋ねします。

問 26-1 生産緑地の相続税納税猶予の適用を受けていますか。(1つに○)

- (1) 全て、又はほぼ全て(8割以上)で適用を受けている
- (2) 一部(8割未満)で適用を受けている
- (3) 適用を受けていない

問 27 2022 年度以降、多くの生産緑地地区で買取申出要件である指定後 30 年を経過しますが、あなたの所有する生産緑地について、指定から 30 年後の利用意向について教えてください。(1つに○)

- (1) 特定生産緑地制度を利用して生産緑地地区指定を 10 年延長したい
※特定生産緑地地区の指定を受けると、買取申出できる時期が 10 年先送りになります。なお、税制上の優遇措置が見込まれておりますが、詳細は未定です。
- (2) 買取申出をした上で生産緑地地区指定を解除し、土地の有効活用を行いたい
- (3) 特定生産緑地の指定を受けずに、いつでも買取申出できる生産緑地として維持したい
※特定生産緑地地区に指定した場合と比べ、税制上の優遇措置に差がつくことが見込まれておりますが、詳細は未定です。
- (4) まだ定まっていない、わからない

問 28 生産緑地法の改正により、生産緑地地区内に農産物直売所や農家レストラン等の設置ができるようになりました。これらについて、どのようにお考えですか。(1つに○)

- (1) 生産緑地でとれた農産物を用いた加工・販売施設を整備したい
- (2) 生産緑地でとれた農産物を用いたレストランを整備したい
- (3) 施設の整備は考えていない
- (4) わからない
- (5) その他 []

問 29 生産緑地の維持に必要と思われる施策についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- (1) 後継者の確保又は、担い手への貸付を可能とする制度改正
- (2) 農産物直売所や農家レストラン等の利用による地元の農産物消費の促進
- (3) 市民農園整備・開設のための支援
- (4) 住宅地が混在するなど都市環境に応じた生産環境の整備と技術支援
- (5) 防災、景観形成機能など都市に農業が存在することの意義への理解促進
- (6) その他 []

問 30 生産緑地法の改正により、市が条例を定めることで生産緑地地区の指定面積要件を「500 m²」から「300 m²」に引き下げることができるようになりました。それを受け、新たに生産緑地地区への指定を希望する農地はありますか。(1つに○)

- (1) ある
- (2) ない
- (3) わからない

11 農業を通じた市民等との交流についてお伺いします。

問 31 今後、農業を通じた市民等との交流にあたっては、どのような取り組みが効果的か、お考えを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| (1) 体験型のイベントの実施 | (2) 農業に関する講座等の実施 |
| (3) 即売会等の販売イベントの実施 | (4) 市民農園の開設及び運営 |
| (5) 農業体験農園の開設及び運営 | (6) 観光農園の開設及び運営 |
| (7) 朝市の実施による市民との交流 | |
| (8) その他(具体的に) | |

[

]

問 32 農業・農地には市民にとって食の安全安心や防災などの暮らしを守る機能があることが期待されています。あなたが農業を営む上で、これからの農業や農地が持つ役割についてどのようなことが重要か、お考えを教えてください。(3つまで○)

- (1) 新鮮で安全な農産物の供給
- (2) まちなかに農地がある景観・風景の形成
- (3) 環境に配慮した農業(有機農業、減農薬・減化学肥料栽培、エコファーマー等)の推進
- (4) 潤いのある環境(農地の緑での蒸発・蒸散による農地周辺の気温低下など)の形成
- (5) 昆虫などの生物が生息する生態系の維持・保全
- (6) 災害発生時の避難先としてのオープンスペース確保
- (7) 市民農園・農業体験農園により農業に触れる機会の創出
- (8) 子ども達が学校教育や情操教育の中で、農業に触れる機会の創出
- (9) 地域の特産物開発(ブランド商品の開発)
- (10) 農産物を活用した料理やイベント等の文化の伝承
- (11) まちの「ブランド力」の向上
- (12) その他 [

]

問 33 営農、農業経営に関する課題や農地保全に関する課題、第2次農業振興計画策定からの5年間の農業施策の評価、今後の農業施策に対する期待などご意見ありましたらご自由にご記入ください。

以上です。お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。

<農業者アンケート>

【◎追加 ○継続 △修正 ×削除】

項目	内容
【属性】	○問1：年齢 ○問2：性別 ○問3：家族構成 ×問：農業従事者の年間の従事日数 ○問4：後継者の状況 ○問5：居住地
【農業経営の現状】	○問6：営農種類 △問7：過去10年間程度での変化 →過去5年間に修正 ×問：具体的に作付している作物名 ×問：生産している品目の過去10年間程度での変化 ×問：農業にかかわる収入（出荷・販売、体験収入等） △問8：農業にかかわる収入（出荷・販売や体験による収入）の過去10年間程度での変化 →過去5年間に修正 ○問9：経営形態 △問10：年間の農業所得の過去10年間程度での変化 →過去5年間に修正 ×問：年間の農業所得額と農業所得以外の所得額 ○問11：今後の営農意向 ○問12：農業収入を安定させるために今後取り組んでいきたいこと
【農業施策】	◎問13：過去5年間の農業施策評価に関する設問 →主要事業の「満足度」と「重要度」について選択式にした。 ○問14：市内産農産物キャラクターの活用について ○問15：農業者への支援の対象についての考え ○問16：今後の農業者に係る支援について
【農産物直売所（庭先販売等）】	×問：直売所（庭先販売等）での販売状況 ○問17：今後の直売所（庭先販売等）のあり方等に関する考え ×問：直売所（庭先販売等）の周知に関する考え
【学校給食】	×問：学校給食への出荷の有無 ○問18：学校給食での地場農産物利用についての考え
【量販店や小売店への販売、契約販売等】	○問19：量販店や小売店への販売、契約販売等についての状況 ×問：（量販店や小売店への販売、契約販売等を実施されている方のみ）取引を進めるにあたっての役割 ×問：量販店や小売店への販売、契約販売等についての考え
【農業の担い手】	○問20：認定農業者制度について ○問21：農作業の繁忙期等の人員確保について ○問22：援農ボランティアの受け入れについて
【農地の状況】	△問23：耕作農地規模 →営農面積のみ問う。 ○問24：今後の農地利用の意向 ○問25：農地保全・活用の課題

【生産緑地】	◎問 26：生産緑地の所有有無、規模、相続税納税猶予適用有無、 ◎問 27：特定生産緑地、 ◎問 28：生産緑地法改正による直売所やレストランへの設置意向、 ◎問 29：生産緑地の維持に必要なこと、 ◎問 30：生産緑地への指定希望有無
【農業を通じた市民等との交流】	×問：農業体験や食育のイベントなど市民との交流の取組状況 ×問：市民農園の運営についての考え ×問：農業体験農園の整備についての考え ×問：「市民農園」と「農業体験農園」の整備のあり方 ○問 31：農業を通じた市民等との交流にあたって、効果的なこと ○問 32：農業や農地が持つ役割について
【今後の農業施策】	○問 33：自由意見

<市民アンケート>

【◎追加 ○継続 △修正 ×削除】

項目	内容
【属性】	○問 1：年齢 ○問 2：性別 ○問 3：職業 ○問 4：家族構成 ○問 5：住まいの形態 ○問 6：居住地 ○問 7：西東京市への居住年数
【農畜産物の消費】	○問 8：日頃、農畜産物を購入する場所 ○問 9：農畜産物を買う際に気にしている点 ○問 10：市内産農産物を購入する理由 △問 11：市内産農産物の購入場所 →選択肢に「JA・市が行っている即売会」を追記 ×問：市内の農産物直売所（庭先販売）の利用実態 ×問：市内の農産物直売所（庭先販売）でよく購入される農産物 ○問 12：農産物直売所（庭先販売）を利用する理由 ○問 13：市内の農産物直売所（庭先販売）を利用しない理由
【西東京市の農業・農地の役割】	○問 14：西東京市内の農業や農地についてのイメージ ◎問 15：西東京市産の農産物、西東京市の農業の状況についての理解 ◎問 16：農業・農地が持つ役割で、今後期待すること
【農とのふれあい】	△問 17：農業体験など、農とのふれあいの経験 →家族農園の記載を削除 ○問 18：市民農園や農業体験農園の利用意向 ×問：めぐみちゃんメニュー等の開発に関する意見 ○問 19：農業とのふれあいイベントへの参加意向 ○問 20：アルバイトやボランティアでの農業や農作業の手伝いへの興味
【農業施策】	◎問 21：過去5年間の農業施策評価に関する設問 →主要事業の「認知度」と「重要度」について選択式にした。 ○問 22：自由意見